

<参考> 入札にかかる払込関係書類の記入例

—— 国債振替決済新規記録事項等通知書

業務処理区分 725304	<b>国債振替決済新規記録事項等通知書</b>										(提出日) ○○. ○○. ○○				
日本銀行 ( ○○支店 ) 御中 ↑ 本店の場合には「業務局」と記入										(払込者) 株式会社 ○○銀行	西暦または和暦を記入 払込者コード ○○○○				
銘 柄		発行方法 コード	発 行 日			参 加 者 (払込者が参加者でない場合に記入)									
利付国庫債券 (10年) 第368回			年	月	日										
銘柄コード JP1103681NA2		10041202				振込参加者 コード									
代金払込方法 コード	4														
種 別 (種別名なしの種別以外の 場合は記入)	種 別 コード	口 座 区 分 (該当コードを○で囲む)		口座区分 コード	額 面 金 額										
		自己口Ⅰ 預り	自己口Ⅲ 03		兆	拾億	百万	千	円	銭					
		自己口Ⅰ 預り	自己口Ⅲ 03	01	0	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0
		自己口Ⅰ 預り	自己口Ⅲ 03	11											
		自己口Ⅰ 預り	自己口Ⅲ 03	01											
		自己口Ⅰ 預り	自己口Ⅲ 03	11											
		自己口Ⅰ 預り	自己口Ⅲ 03	01											
		自己口Ⅰ 預り	自己口Ⅲ 03	11											

(注) 1. 口座区分が預り口である場合には、国債振替決済新規記録顧客口座一覧を添付する。  
2. 日本銀行では、所定の規則に基づき、日本銀行業務オンラインにより本書が提出された場合には、代表者  
または代表者から権限を付与された者から提出されたものとして取扱います。

払込者が参加者でない場合にのみ記入

代金払込方法コードが「5」(代行払込)である場合にのみ、当該シャドー箇所にて代行払込先の金融機関等名および店舗名を記入

—— 国債振替決済新規記録顧客口座一覧…… 預り口に新規記録する場合に提出

国債振替決済新規記録顧客口座一覧

本店の場合には「業務局」と記入

(提出日) ○○. ○○. ○○

日本銀行↓  
(○○支店) 御中

西暦または和暦を記入

(払込者)

株式会社 ○○銀行

銘 柄	発 行 日	参 加 者 (払込者が参加者でない場合に記入)
利付国庫債券 (10年) 第368回	0 4 1 2 0 2 年 月 日	
顧客の氏名又は名称	※顧客口座、種別及び内訳区分を特定するために必要な事項	額 面 金 額
●●証券	非課税  以下余白	17,000,000,000 円

※ その顧客口座を間接参加者又は外国間接参加者が開設している場合における当該間接参加者又は外国間接参加者の名称その他のその顧客口座、種別及び内訳区分を特定するために必要な事項を記入する。ただし、顧客の氏名又は名称によりこれらを特定できる場合には、記入を要しない。

(注) 1. 本一覧は、日本銀行が参加者に対し、当該参加者又はその下位機関の顧客の顧客口座を特定するために必要な事項を通知するために使用します。日本銀行では、払込者から提出を受けた本一覧を参加者あての通知としてそのまま使用しますので、払込者においては十分注意して記載して下さい。なお、日本銀行では、本一覧の記載内容及びこれにより生じた損害等について一切責任を負いません。  
2. 日本銀行では、所定の規則に基づき、日本銀行業務オンラインにより本一覧が提出された場合には、代表者または代表者から権限を付与された者から提出されたものとして取扱います。

—— 国債払込金額等通知書……利付国債の場合に提出

記載上の注意事項は裏面参照

国債払込金額等通知書

日本銀行  
(〇〇支店) 御中

本店の場合には「業務局」と記入

(提出日) 〇〇. 〇〇. 〇〇

↑  
西暦または和暦を記入

(払込者)

株式会社 〇〇銀行

銘 柄	利付国庫債券(10年) 第368回	発 行 日			
		年	月	日	
		0 4	1 2	0 2	

額 面 金 額	兆	拾億	百万	千	円
		1 7	0 0 0	0 0 0	0 0 0
応募払込代金 (a)		1 7	0 6 4	3 3 0	0 0 0
経過利子 (b)					0
払込金額 (a)+(b)		1 7	0 6 4	3 3 0	0 0 0

(日本銀行使用欄)

--	--	--